

書 面 会 議 要 旨

会議名	令和３年度 第２回和光市公民館運営審議会【書面開催】
開催日	令和４年３月２５日（金）【回答期限】
開催場所	書面会議のため設定なし
出席者 （回答書提出者）	田中議長、泉副議長、原委員、渡邊委員、高橋委員、田中委員、山元委員 富澤委員、高田委員、岸委員、柳下委員、大塩委員、鈴木委員、河村委員
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	－
傍聴者	書面会議のため傍聴者なし
１ 会議概要	令和３年度第２回和光市公民館運営審議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面審議での議決とし、令和３年３月２５日（金）までに全ての委員から書面審議回答書の提出がありましたので、結果について報告します。
２ 審議事項	令和４年度和光市公民館事業計画（案）
３ 審議結果	承認１４名、不承認０名、無効０名

令和４年度和光市公民館事業計画（案）等について、各委員の自由意見欄（原文のまま）への記載事項は次のとおりです。

１ 原委員 特になし

２ 渡邊委員 特になし

３ 高橋委員 いつも大変お世話になっております。コロナ禍で会議や催物等が中止や延期が続きますが、一日も早い収束を願うばかりです。公運審を担当される皆様方のご健康を心よりお祈り申し上げます。

４ 田中(壽)委員 特になし

5 山元委員 特になし

6 富澤委員 特になし

7 高田委員 (1)南公の事業名表記①詳しく書かれているので、流れが解り目ざす所が見えてく

る。イメージできる。

②新（1-10.11）地元のプロの指導活用は期待します。

③新企画があり、工夫が伝わった。

④（1-6）市内小3 社会科授業で一斉体験があるが重複しないか。しかし地理的事
情で地域の方の体験回数が少ないので、着目は理解できます。

【事務局回答】本事業につきましては、ふるさと民家園愛好会の会長との懇談において、『南エ
リアの来館者の増加及び周知』を目的として令和3年度より講座開催を決定した
経緯があります。本講座は、和光市への郷土愛を深めていただくための一助とな
るものであると考えますので、今後も継続して開催致します。

⑤空室の利用、自習室開放→風穴を空けられそう。他館（例、中公の2F 研修室
の空白の団体利用への解禁とか。（講義室はパーティションのみの区切りで使い
にくい）

【事務局回答】中央公民館の2階研修室につきましては、公民館開館当初から料金設定がなされ
ておらず、貸出の部屋として設定されておりません。ただし、公民館と利用団体
等が共催で企画した事業の場合は、利用を検討させていただきます。

(2)三館共に高齢者、障害者向けの具体性がないので進めて欲しい。

【事務局回答】先ず高齢者学級については、生活において必要な課題等について学ぶこと、体験
をとおして新しい発見をしてもらうこと、現代社会のトレンドについて知識を得
ていただくことに主眼に置き講座を構成してまいります。詳細の内容について
は、現在担当者が講師との調整を行っております。

南公民館では、1 回目に『認知症予防』、2 回目は『消費生活問題』について開催予定としております。その他の内容については、随時、広報やLINE、公民館だより、チラシ、ホームページ等で情報発信してまいります。

障害者向けの講座につきましては、福祉部署との連携を図り、講座として開催できるよう検討いたします。

(3)事業の告知、募集などの（広報掲載）とき、講師名（どこのどんな人）を載せて欲しい。最近その情報が少ない。参加の際の重要な項目と思うので

【事務局回答】 広報の掲載については、公民館で割り当てられた紙面のスペース上、必要最低限の情報（講座内容、日時、定員、対象者、費用、申込方法等）のみの掲載となる事が多いため、講師等の詳しい内容については、市ホームページや公民館だより、チラシ、SNS等を有効活用し、今後も掲載していきたいと考えてます。

8 岸 委員

コロナ禍で公民館の運営も大変だと察します。そんな中でも前向きで積極的な計画案の作成ありがとうございます。一市民として感謝申し上げます。坂下公民館にはご縁があり、毎年、歌う機会に恵まれています。その対策も本当に丁寧に行われています。実際に経験して実感しています。また中央公民館でも和光市民合唱団がお世話になり、有難く思います。困難な状況を乗り越え、市民が利用しやすく、学びの多い公民館となりますように期待しています。

9 田中(章)委員

コロナ禍の中での公民館活動の大切さ重要性を改めて感じております。去年の8月～9月の公民館の休館、本当に精神的にも参りました！3年間も公民館まつりは中止！我々の元気はどこから貰えばいいのでしょうか？人と会っておしゃべりする事、人との繋がり大切さ…。この先も多くの人の元気の源である為にも公民館の役割はさらに大きくなったと感じております。高齢化社会に向けて増々皆さんが元気で生きがいのある生活を送る事が出来ます様祈っております。

10 柳下委員

特になし

11 大塩委員

厳しい状況下、公民館運営にご尽力くださり感謝申し上げます。

12 泉委員

・地域住民の生涯学習推進の拠点として公民館活動の活性化は重要です。従前から高齢化等による利用団体の減少傾向が顕著であり、新型コロナウイルス感染拡大がそれを加速させています。利用団体をどう増やすか、その動機づけのため公民館主催の各種学級・講座の開催がさらに多く必要だと思います。

【事務局回答】利用団体の増加については、様々な角度から検討する必要があります。

南公民館では、南子育て支援センターとの懇談の中で、子育て世代で抱えている諸問題に対し、様々なアプローチから講座開催をしていることを伺いました。公民館でそのお手伝いをさせていただくことで、公民館利用者を増やすこと、共催での講座開催からサークル化への道筋を作ることを検討中です。また、生涯学習課の講座からサークル化したいという相談も1件ですが受けていること、現存するサークル団体から会員数の低下により活動自体の存続危機であるというご相談から、会員を募集する目的として、南公民館主催講座として開催することなど、少しずつではありますがこのような活動を広げていきたいと考えます。

・公民館祭り（文化祭）は全事業参加定員から見ると80%以上を占め、最大級のイベントです。令和4年度は是非実施する方向で。

・公民館利用団体の意識改革の必要性があると思います。社会施設を利用することとは何か権利と義務の理解があって当然です。

【事務局回答】利用団体の意識改革については、まずは、職員との信頼関係の構築が必要であると考えます。信頼関係を築いたうえで社会教育施設とは何か？権利と義務とは？について考えて行くべきであります。

そのためには、各公民館の利用団体協議会と綿密に情報共有していくことが必要で

あると考えますが、この問題については、すぐに解決できる問題ではありませんので、今後の検討課題としてまいります。

13 鈴木委員 いつも大変お世話になっております。公民館運営審議会書面回答書、このようなコロナ禍で考えられた会だと思えます。書類を拝見し、特に南公民館事業計画案の親子事業の読み聞かせ、読書感想のところが子供達に行ってほしいと感じました。表現できる力、どんな本が好きかなど感じるきっかけ作りはありがたいと思います。公民館認知度向上事業の自習室開放時は、年齢によって時間をわけたりするのでしょうか。計画内容をもう少し細かく伺えたらと思いました。

【事務局回答】 子供向けの事業においては、子どもたちの『表現力』や『判断力』、『想像力』『思考力』はこれからの時代は重要な要素であると考えます。また、子どもたちの豊かな成長の一助として保護者との関わりも大切なもののひとつであると考えることから、体験等とおした学習プログラムを構成してまいります。

自習室の開放事業については、小・中・高校生を対象と考えております。

今回の開放事業に関しては、年齢による時間分けは検討しておりません。理由として、 ①『自学自習』を開放事業に位置づけている

②異年齢とひとつの部屋でルールを守り行動することを学ぶ

ことを想定しているからです。

ただし、運営上のトラブルや問題が起こりうることも想定されますので、運営上のルール作りに際し、他市の同様の活動事例を参考とし、和光市公民館のルールを設定してまいりたいと考えます。

14 河村委員 特になし